

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	商業係
■評価事業名称	商店街照明灯電気料交付金			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	060100 - 202	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活かすまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	03 活気ある商工業の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市商店街照明灯電気料交付金交付規則			
■関連計画の名称	北上市地域商業ビジョン			
■事業の目的と概要	商店街等の活性化並びに交通の安全確保及び犯罪の未然防止。商業団体等が設置し維持管理する照明灯の電気料金の一部負担			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	商店街照明灯電気料交付金	商業団体等	交付団体:16団体 交付灯数:760灯 交付金額:1,800千円	交付団体:16団体 交付灯数:761灯 交付金額:1,728千円

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	1,553	1,722	1,797	1,732	
人件費	375	382	999	991	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,928	2,104	2,796	2,723	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	交付1団体当たりコスト	97.0千円	107.6千円	112.3千円	108.0千円	
02	交付1灯当たりコスト	2.0千円	2.2千円	2.3千円	2.2千円	
03	交付団体数	16団体	16団体	16団体	16団体	・北上地区:10商店会等 ・和賀地区:3組合 ・江釣子地区:3地区

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

04	交付灯数	765灯	760灯	760灯	761灯	・北上地区:1,298灯(17灯減) ・和賀地区:164灯(増減なし) ・江釣子地区:128灯(増減なし)
05	通行量(中心市街地3箇所の平均:歩行者+自転車)	1,874人	2,026人	1,806人	1,670人	H16(実績):2,512人 H17(目標):2,640人 H18~23:前年目標+30人

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

照明灯のLED化が進み、灯数および団体の電気料負担金が軽減されながら、交通の安全確保及び犯罪の未然防止が維持されている。

### 問題点・課題等

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

LED化未実施の団体に整備を促しつつ、今後も交付金を交付する。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了